2022自動運転実証調査内容(国土交通省自動運転実証調査事業)



niigata, sado city

交诵政策課

1. 事業の目的、概要

交通不便地域に対応する新たなサービス創出、事業者の人材不足や高齢者事故などの交通課題の解決に向けて、本年度、国土交通省の自 動運転実証調査事業の採択を受け、自動運転の社会実装に向けた調査業務を実施する。

2 事業の内容

- (1)自動運転実証運行に向けた基礎調査及び次年度実証 エリア・ルート候補地選定
- (2)実証候補地で自動運転用地図データの収集
- (3)自動運転に対する理解促進及び社会受容性の調査 「生活」と「観光」視点で移動ニーズを把握・整理 移動サービスの自動運転化による事業性や実証運 行する際の課題等を抽出

■実証調査の流れ

座談会 (ヒアリング)

ヒアリングする。

・住民の方や、運輸・ 観光商工・医療福祉・ 行政・教育など島内事 業者や業界団体の方か ら、移動課題や不安を

自動運転

自動運転関係者を集 めてワークショップを 開催し、自動運転を導 入することで期待でき ることや、不安や心配 を洗い出し整理する。

映像コンテンツ 配信

自動運転ワークショッ プの様子や、自動運転技 術を説明する動画を作成 し、島内に発信する。

試乗体験 (県外)

自動運転の乗車体験 をしてもらうことで利 便性や安全性を実感し てもらう。

インタビューを実施 し島内に発信する。

次年度以降の 実証計画作成

・結果を踏まえ、次年 度以降の実証計画及び 自動運転の社会実装に 向けたロードマップ案 を作成する。

◎ワークショップ、映像配信時に社会受容性を計るアンケートを実施し、都度効果を定点観測を行う。

〈自動運転ワークショップ〉

相川地区 1回目:12/27 2回目:1/13 会場:きらりうむ佐渡

• 小木地区 1回目: 1/16 2回目:1/20 会場:小木マリンプラザ

相川、小木合同 : 2/1 会場:アミューズメント佐渡

※参加予定者(住民組織、社協、PTA、交通物流事業者、観光関係団体等)

〈自動運転用地図収集走行〉

- 期 間:2月中旬

走行区域:相川市街地ほか周辺道路

走行方法:公用車4台に車載機器を搭載して走行

3. 実施体制



■デマンド交通のデモ走行(自動運転実証調査関連事業) ワークショップの意見を踏まえて相川地区で試験運行を予定

